



あいことば 上宇部 2025

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

09.02 NO-34

子どもたちの安全を守りたいという思いが形に!!

以前の「あいことば上宇部 NO-17」では、「横断歩道はないが、子どもたちが横断せざるを得ない場所」について取り上げ、その危険な箇所を、見守り隊の方々が日々サポートしてくださっている様子を紹介しました。

その場所は、下の地図の×印の位置です。ご存じの方も多いと思いますが、道路の形状や交通量を考えると、横断にはかなりの危険が伴うことがわかります。実際にこの場所を担当されている見守り隊の方からは、「ここを渡らせるのは緊張します。毎朝ドキドキします。」との声もいただいています。



そうした状況が続く中、先週の木曜日、危険箇所の手前に「横断者注意」の道路標示が新たに設置されました。これは、地域の皆さんが粘り強く関係機関に情報提供を行い、働きかけてくださった結果です。心より感謝いたします。

この場所は、小学生だけでなく、中学生、高校生、そして地域の方々も日常的に横断する場所です。上宇部小学校がこの地域にあることで、「子どもたちのため



に」という共通の思いが地域の皆さんの間で共有され、安全への取り組みが一歩前進したと言えるのではないのでしょうか。まさにこれこそ、「学校を核とした地域づくり」のひとつの形だと感じています。